

1 地球環境問題

- (1) 石油などの化石燃料から発生する二酸化炭素によって(**地球温暖化**)が進み、地球環境への影響が懸念されている。
- (2) 地球温暖化への対策として、1997年に(**京都議定書**)が採択され、原因となる温室効果ガスを排出削減する目標が定められた。
- (3) アフリカや西アジアでは、行き過ぎた森林伐採により(**砂漠化**)が進行している。
- (4) 冷房やスプレーによるフロンガスが原因で(**オゾン層**)が破壊され、地球環境への影響が懸念されている。
- (5) 窒素酸化物や硫黄酸化物により(**酸性雨**)が発生し、森林を枯らせるなどの問題が起きている。

2 資源・エネルギー問題

- (6) 石炭や石油などの化石燃料は、近い将来に枯渇することが懸念されており、太陽光や風力などの(**代替エネルギー**)が研究されている。
- (7) 代替エネルギーの1つであり、トウモロコシなどの農産物から作られる燃料を(**バイオ燃料**)と言う。
- (8) 代替エネルギーの1つである(**原子力**)エネルギーは、放射性物質の核分裂の際に生じるエネルギーを利用するものである。
- (9) 代替エネルギーの1つとして、太陽光発電など地球環境への影響が少ない(**再生可能エネルギー**)の開発が推進されている。
- (10) 再生可能エネルギーの1つで、家畜の糞尿や廃棄物などを発酵させて出る、メタンガスを利用する発電を(**バイオマス発電**)と言う。

<ワンポイント解説>

... 地球温暖化により異常気象が発生したり、北極・南極の氷が溶け海面が上昇して海抜の低い国が沈没する。

... 主要な排出国であるアメリカは参加せず、先進国と発展途上国の対立があった。

... 家畜の過放牧も砂漠化の主な原因である。

... オゾン層が破壊され紫外線量が増加すると、皮膚がんや結膜炎が増加するといわれている。

... 酸性雨は他国の森林にまで被害を及ぼすことから、国際問題になることもある。

... 石油の埋蔵地域は、西アジア(ペルシャ湾)地域に多い。

... 現在ではバイオ燃料入りのガソリンが実用化されている。

... 原子力エネルギーは先進国で比重が増加しているが、一度事故が起きると大きな影響が生じるので、安全性への懸念も議論されている。

... 再生可能エネルギーには、ほかにも風力発電・地熱発電などがある。

... 日本では2002年に循環型社会を目指す「バイオマス・ニッポン総合戦略」が閣議決定された。



【アプリ版のご紹介】中学社会 地理・歴史・公民

中学社会(地理・歴史・公民)の重要基本事項を完全収録。中学の定期テストや高校入試の勉強に、また、高校生やセンター試験対策の基礎固めにオススメのアプリです。



【オマケの一題】

中学社会 地理・歴史・公民

1997年に結ばれた、温室効果ガスの削減目標を定めた条約は？

- (A) ジュネーブ条約 (B) 京都議定書 (C) 原子力協定 (D) 南極条約